

2024年4月18日

第49回 三重大学 定例記者発表資料

令和6年度救急医療体制について

- 1) 高度救命救急センター
- 2) 地域医療支援

三重大学医学部附属病院

病院長 池田 智明

救命救急・総合集中治療センター センター長・教授 鈴木 圭

整形外科 副科長・准教授 長谷川 正裕



高度救命救急センター：令和6年4月1日指定

高度救命救急センターの整備基準について

<整備基準>

(参考：救急医療対策事業実施要綱)

診療機能	広範囲熱傷、指肢切断、急性中毒等の特殊疾病患者に対する救命医療を行うために必要な相当高度な診療機能を有する。	
職員配置	医師	常時高度救命救急医療に対応できる体制をとる。 特に麻酔科等の手術に必要な要員を待機させておく。
	看護師等	特殊疾病患者の診療体制に必要な要員を常時確保する。 特に手術に必要な動員体制をあらかじめ考慮しておく。
設備	必要な医療機器を備える。	
独自要件	ドクターヘリ基地病院及び災害拠点病院である	

※整備基準の三重県独自要件について

令和2年度に実施した第7次三重県医療計画の中間見直しにおいて、高度救命救急センターを指定するにあたっては、

- ・本県の南北に長い地理的要件を考慮し「ドクターヘリ基地病院であること」
- ・特殊疾病は災害時に多数の発生が想定されることから、災害時の対応の中心となる「災害拠点病院であること」

を考慮する必要があるとされました。

令和5年度第3回三重県医療審議会救急医療部会資料

全国

34都道府県に43施設が指定

東海北陸

富山県：なし
石川県：なし
福井県：なし } 大学病院に
救命救急センター設置なし

岐阜県：岐阜大病院
静岡県：静岡県立病院、聖隷三方原病院
愛知県：愛知医大病院、藤田医大病院
三重県：三重大病院

三重大学

広範囲熱傷・形成外科・皮膚科と連携体制を強化
切断肢……形成外科および県内施設と連携を強化

救命救急・総合集中治療センター

2023年度

スタッフ 14名 (救急科専門医 9名
内 指導医 3名)

派遣医 平均6名 (フルタイム)

ER 蘇生室3、観察室2

病床 ICU 14, HCU 10, 一般 5



2024年度 (予定を含む)

スタッフ **16名** (救急科専門医 **11名**
内 指導医 3名)

派遣医 平均6名 (フルタイム)

ER 蘇生室3、観察室2

病床 **ICU 16**, HCU 4, **ER 8**, 一般 5

施設認定

救急科専門医
集中治療専門医
呼吸療法専門医
内科専門医
感染症専門医
血栓止血認定医
血液浄化療法専門医
外傷専門医

: 診療体制の強化

- 1) 救急科スタッフ 2名増員 (専攻医1名、専門医1名)
- 2) 救急科専門医 1名育成 (合計11名)
- 3) 集中治療専門医 2名育成 (合計7名)
- 4) 病床改変・拡大
- 5) **救命救急センター充実段階評価「S」(最高評価)**

: 救命救急センターの充実段階評価

- * 令和5年度実績 304のセンターが対象
- * 当院は42の評価項目における合計点が94点、是正項目なし
- * S評価を受けたセンターは当院を含めて全国で97施設
- * 国立大学法人附属病院のセンターでは15施設
- * 全センターの合計点の平均点は85.1点

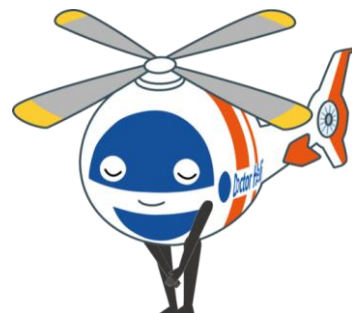
地域医療支援実績（令和5年度）

3次救急対応実績

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3次対応救急数	123	151	131	144	100	126	177	143	111	1206
内、ドクターヘリ	6	2	5	8	10	0	2	3	5	41
内、施設間搬送	19	24	32	16	14	18	23	24	11	181
入院（死亡含）	98	119	104	111	73	101	127	108	87	928
3次救急平均/日	3.97	4.87	4.36	4.64	3.3	4.06	5.71	4.93	1	4.38
入院平均/日	3.16	3.83	3.46	3.25	2.43	3.26	4.10	3.72	2.80	3.33
入院率	79.7%	78.8%	79.4%	77.1%	73.0%	80.0%	71.8%	75.6%	78.3%	76.9%

2次救急対応実績

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2次輪番救急数	24	45	61	27	29	21	21	53	35	24	340
救急車	20	44	59	27	29	21	20	52	34	23	329
入院	9	19	20	10	7	4	5	12	9	8	103
救急車数 平均/日	5.0	11.0	11.8	6.8	5.8	5.3	5.0	10.6	8.5	4.0	7.7
入院数 平均/日	1.4	4.75	4.0	2.5	1.4	1.0	1.3	2.4	2.5	2.0	2.4
入院率	37.5%	42.2%	32.7%	37.0%	24.1%	19.0%	23.8%	23.1%	25.7%	33.3%	30.3%



令和5年4月－
津市二次輪番を週1回応需

地域医療支援（令和6年度～）

津市の二次救急の現状

（重症以上傷病者搬送時、令和4年実績）

病院照会4回以上：10.2%（全国平均 7.2%、三重県平均 2.3%）

現場滞在30分以上：20.3%（全国平均 10.6%、三重県平均 5.3%）

<https://www.info.city.tsu.mie.jp/www/contents/1704868343510/simple/20240308.pdf>



令和6年4月1日～

全ての曜日で三重大学病院が輪番を公式にバックアップ

津市および、二次救急医療体制協議委員会と協力し救急搬送時間短縮へ

高度救命救急センターとして3次救急・特殊疾病に対する救命医療および特定機能病院としての高度急性期治療を提供しながら、バランス感覚を持って地域医療支援を行って参ります

患者さまへ

早期転院に関するご理解とご協力をお願い

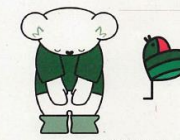
当院は“**特定機能病院**”です。

当院は高度急性期病院としての役割を担っています。救急部門である救命救急・総合集中治療センターは県内唯一の**高度救命救急センター**に指定されており、県下全域の高度で専門的な急性期治療が必要な患者さまの対応をしています。

地域医療支援として、近隣病院で応需しきれなかった救急患者さまへの対応もしておりますが、より高度急性期治療が必要な患者さまを受け入れるために、**初期治療後は市内外の協力病院に早期転院をお願い**しております。

転院先はご希望通りにならないこともありますが、当院の高度急性期病院としての機能の維持につきまして、ご理解・ご協力の程、お願い申し上げます。

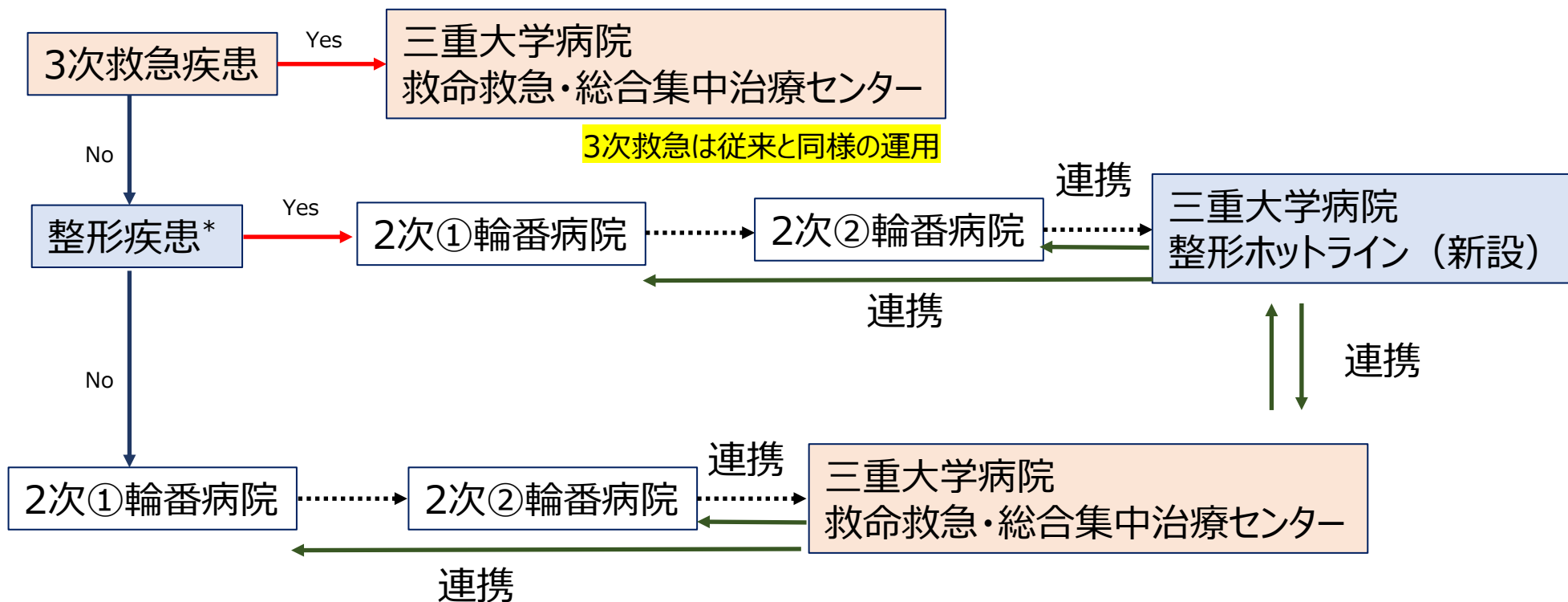
三重大学医学部附属病院
病院長



三重大学病院キックオフ
ミーへとミッピ



地域医療支援（令和6年度～）



内科・外科疾患： 三重大学病院 救命救急・総合集中治療センター
 整形外科疾患： 三重大学病院 整形外科

全ての曜日で支援

